



道上 達広 准教授

近畿大学工学部
JAXA共同研究員(兼任)

世界最先端の小天体探査

彗星探査機ロゼッタ、小惑星探査機はやぶさ2の挑戦

近畿大学「21世紀を生きる国際理解セミナー」

参加費
無料



アクセル・ハガーマン 准教授

英国、オープン大学
ドイツ航空宇宙センター(DLR)の
共同研究員(兼任)

セミナー趣旨・大要

本企画は、近畿大学で学ぶ学生の国際化と異文化理解を促進すると共に、若い世代の「内向き志向」を克服し、国際的な産業競争力の向上や国と国の絆の強化の基盤として、グローバルな舞台に積極的に挑戦し活躍できる「人財」の育成を図ることを目的としています。今年度は、オープン大学(英国)のアクセル・ハガーマン准教授をお迎えし、欧州宇宙機関(ESA)の彗星探査機ロゼッタと人類史上初の彗星着陸機フィラエの最新の研究成果について紹介します。また共同講演として、近畿大学工学部道上達広准教授(JAXA共同研究員兼任)が小惑星探査機はやぶさ2について解説を行います。講演は東大阪・広島両キャンパスで行われ、世界最先端の小天体探査について学びます。

主催

近畿大学国際交流委員会

お問い合わせ先

近畿大学国際交流室 | 〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1
TEL:(06)4307-3081

工学部准教授・道上達広 | 〒739-2116 広島県東広島市高屋うめの辺1
TEL:(082)434-7000(代表)

実施日時・場所

東大阪キャンパス講演

2015.10.31[土]
14:00-16:00(13:30受付開始)

場 所
G館2階201教室

定 員
200名(先着順)

広島キャンパス講演

2015.11.2[月]
16:30-18:30(16:00受付開始)

場 所
H棟120教室

定 員
120名(先着順)

※ 事前申し込み不要、一般の方もご参加いただけます。